

うめかも通信

第23号

発行所

住民投票を求める

吹田市民ネットワーク

吹田市泉町1-21-

4

電話&FAX

06(6192)7033

「私は本気です!!」
「やると言ったらやるんです!!」
会場からの質問やヤジに

市長、真つ赤になつて反論
吹田第2地区連合自治会主催「市長との意見交換会」で



吹田第2連合との意見交換会。議会の了解を得たの
いまさら見直しはできない、と強弁する吹田市長。では
なぜ「勝手に合意」する前に、住民の意見を聞いてくれ
なかったのだろう...

地元の切実な声が
次々と
去る6月15日(木)
吹田第2地区連合
会が、「吹田操車
場跡地に係わる市
長との意見交換会」
を開催、多数の市
民が詰めかけ、こ
の間の経緯と、地
元としての公害問
題について、切実
な質問が相次いだ。
特にこの吹田第2
地区は、公害道路
が建設されてしま
うと、自宅裏から
道路までの離隔が、
わずか数メートル
になる地域があり、
普段でも深夜90デ
シベルを越える鉄



私たち吹田2地区連合は「犠牲になれ」という
ことですか？貨物駅移転で一番被害をこうむ
る地域の声を聞いてほしい、と訴えた住民の
みなさん

道騒音に悩まされて
いる上に、さらにト
ラックからの排気ガ
スに悩まされること
になることや、吹田
第2地区には、ほと
んど緑地を確保しな
い不公平なものにな
っていること、そもそ
もなぜこのような重
大な問題を、市長が
市民意見を聞かずに
勝手に合意したのか、
という市長の政治姿
勢を問うもの、など、
さまざまな質問が飛
び交いました。

アセスのせいにする
吹田市長
答弁に立った市長は、
市民と会わなかった
ことについては、
「環境アセスをして
いたので会わなかつ
た」「もう議会が決
めたことなので計画
を変更することはで
きない」などの無責
任な答弁に終始しま
した。参加者からは
「一様に「選んだ市民
が悪かったのか」「
と後悔する意見が漏
れ出していました。

説明会をオープンな
形で
吹田第2地区では、
住民がオープンに参
加される形態で、多
くの疑問質問がしま
したが、その他の地
域では必ずしも、
「住民参加」とはな
っていないようです。
例えば、吹田第3地
区、東地区、千里第
一地区などでは、自
治会長および各種団
体役員だけの参加、
で「市長との意見交
換会」が終了してい
ます。
吹田第一第六連合で
は、「会長だけでこ
のような重大な問題
は議論できない」と
し、説明会そのもの
が開催されていま
せん。
今後の対応が注目
される

操車場跡地の街づく
りは「全吹田地域の
問題」ですから、全
ての市民を対象にし
た説明会を開くべき
です。今後の吹田市
の対応が注目されて
います。